

## 大阪難波駅のデジタルサイネージ 23 面で、 インプレッションに基づく広告配信に向けた実証実験を開始

株式会社アド近鉄(以下、アド近鉄)と株式会社 LIVE BOARD(以下、LIVE BOARD)は、大阪難波駅東改札口のデジタルサイネージ「近鉄なんばアーバンビジョン」の 23 面において、LIVE BOARD の「LIVE BOARD マーケットプレイス」※1に接続し、デジタル OOH※2のインプレッション(視認数)に基づく広告配信に向けた実証実験を 2020 年 10 月 30 日(金)から当面の間実施します。



▲大阪難波駅東改札口 近鉄なんばアーバンビジョン

本実証実験は、当駅のデジタルサイネージを「LIVE BOARD マーケットプレイス」に接続し、インプレッションの計測およびインプレッションに基づく広告配信、販売を行うものです。

インプレッションは、デジタルサイネージ上部に設置するカメラでローカルセンシング※3によりデジタルサイネージの閲覧者を検知して計測します。※4この計測結果をもとに、LIVE BOARD が広告主の予算に応じて掲載期間や配信時間帯を自動的に決定し、効率よく広告配信を運営します。

今後、アド近鉄と LIVE BOARD は、デジタル OOH の新たな価値創造に取り組むとともに、駅利用者への効果的な広告配信の実現を推進していきます。

※1) LIVE BOARD が取り扱っている様々なデジタル OOH 広告枠の総称。

※2) OOH は、交通広告や屋外広告など、家庭以外の場所で接触する広告媒体の総称。デジタル OOH は、交通広告、屋外広告およびリテールショップなどに設置されたデジタルサイネージを活用した広告媒体を指す。

※3) ローカルセンシング 特定エリアでの感知機器を使った情報取得。

※4) カメラで検知した閲覧者の個人情報はエッジ AI 解析技術により保護され、個人を特定する情報は即時廃棄されます。

## 【各社の役割】

### ■株式会社アド近鉄

- ・コンテンツマネジメントシステム(CMS)の運用・管理
- ・広告面の運用・管理

### ■株式会社 LIVE BOARD

- ・広告配信プラットフォームの運用・管理
- ・カメラによるカウントデータの生成
- ・屋内インプレッション計測モデルの検討・提供

※ ローカルセンシングにおいては、設置されたカメラで通行者の映像を撮影するものの、録画は一切行っておらず、取得した映像データは機械的に個人を特定できない統計情報に変換後、即時に破棄されます。(統計情報の変換には人は一切関与いたしません。)また、統計情報から事後的に個人を特定するような解析も行いません。よって、本実験で取得するデータは、個人情報保護法により取り扱われる「個人情報」には含まれません。

本件実証実験にあたっては、生活者のプライバシーに十分配慮しながら利便性を高めるために一般社団法人デジタルサイネージコンソーシアムが策定した、「センシングサイネージガイドライン」、および IoT 推進コンソーシアム、総務省、経済産業省による「カメラ画像利活用ガイドブック Ver.2.0」に準拠した運用を行い、駅を通行されるお客様に十分配慮した運用を行います。

※社名は五十音順

**【各社概要】**

株式会社アド近鉄	
会社名	株式会社アド近鉄
代表者	取締役社長 杉本 昌弘
所在地	大阪府大阪市天王寺区生玉町 3-10
資本金	5 千万円
営業開始日・創立日	2010 年 4 月 1 日
主な事業	近鉄交通広告媒体の販売・運営・開発、交通広告・マスメディア広告・インターネット広告等の企画・提案、マーケティング・リサーチ、メディアプランニング、セールスプロモーション

株式会社 LIVE BOARD	
会社名	株式会社 LIVE BOARD
代表者	代表取締役社長 神内一郎
所在地	東京都渋谷区神宮前 3-1-30 Daiwa 青山ビル7階
資本金	25 億円
営業開始日・創立日	2019 年 2 月 1 日
主な事業	デジタル OOH 広告配信プラットフォームの運営、デジタル OOH 広告媒体の開拓、デジタル OOH 広告枠の販売
ホームページ	<a href="https://www.liveboard.co.jp/">https://www.liveboard.co.jp/</a>